

うりずんの想い

私たちの住む地域のどこかで、
重い障がいを抱えた子どもたちと
24時間その子どもを介護している家族が暮らしています。
うりずんは、子どもたちが友だちと楽しく遊び、
両親は介護から離れひと休みできる場所です。
障がいを持った子どもと家族に
「普通」に暮らすことができる社会を目指しています。



謹賀新年

2015年 元旦

旧年中は、多くのご支援を賜り
誠にありがとうございました
今日と明日のために、今年も精進致します
どうぞよろしくお願い申し上げます

認定特定非営利活動法人うりずん

理事長 高橋昭彦



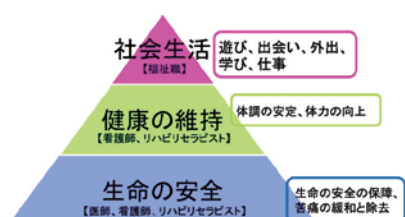
昨年を振り返って

2014年の最大のニュースは、3月に認定NPO法人となったことです。これは、ご寄付をいただいた方に税制上の優遇措置があるものです。同月には第10回ヘルシー・ソサエティ賞をいただきました。過分の賞ですが、重い障がいを持つ子どもとご家族を代表していただいたものと考えています。また、6月に宇都宮動物園(荒井賢治園長)に招待され、うりずんの子どもとご家族が、夜の動物園ツアーを楽しみました。ふわふわした動物に触る子どものドキドキ感が伝わってきました。皆さまのご支援、関係者のご尽力に心より感謝いたします。

日々の暮らしを支えること

私たちは、朝起き、身支度、朝食の後に職場や学校などの活動の場へ向かいます。活動を終えると帰宅し、入浴、着替え、そして今日あったことなどを家族と話し、夕食をとります。あとは自分の趣味を楽しんで、やがて体を休めます。休みの日には、買い物や旅行に出かけることもあるでしょう。これを普通の暮らしとすると、病気や障がいをもつ子どもには、この普通の暮らしを送ることは容易ではありません。子どもの生活を支える上で、生命の安全がまず土台にあり、その上に健康の維持があり、これらが社会生活を支えるという構造があります(図1)。もちろん、生命の安全と健康の維持は大切ですが、日々のお出かけや人との交流、自然や物と

子どもの生活を支える要素(図1)



地域で支える みんなで支える 実践!! 小児在宅医療ナビ
南山堂 前田浩利 編 2013年 より

年頭所感

の触れ合いは、私たちに感動と生きる喜びを与えてくれる大切なものです。日々の暮らしを支えるためには、子どものケアができるスタッフを育成し、地域で増やしていく必要があります。うりずんは、今年も人材育成を続けていきます。

呼吸器の子どもが増えている

地域で暮らす18歳未満の人工呼吸器をつけた子どもは、全国でおよそ1,000人余りと推測されています。また、全国の特別支援学校において医療的ケアを必要とする児童生徒は、2012年度で約7,400人と次第に増えてきています。ひばりクリニックでは、2014年だけで3人の人工呼吸器をつけた子どもの在宅医療を開始しました。やはり人工呼吸器をつけた子どもが地域で増えていると感じています。人工呼吸管理を受けている子どもが学校に通学したり外出するためには、リフト車とそれを運転ができる人+1名の人手が要ります。子どもの送迎に家族2人が時間を費やすということは現実的ではありません。うりずんでは、今後も人工呼吸器など医療的ケアが必要な子どもの支援を行っていきます。

人事

うりずんを牽引してくれていた山元朋子看護師が2014年12月末で退職しました。これまでの尽力に感謝いたします。新たに、山崎あゆ美看護師が、2014年12月に着任いたしました。うりずんの新規事業である訪問看護を行う中核を担ってほしいと思います。

おわりに

安全、安心、そして楽しさと、人としての尊厳がそこにある、そんなうりずんをスタッフ一同目指していきたいと思います。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

お知らせ 第19回 在宅ケアネットワーク栃木 (総会・シンポジウム)

日時 2015年2月11日(水・祝) 10時～15時30分(9時30分開場)
会場 自治医科大学 地域医療情報研修センター 大講堂
テーマ 子どもの気持ちと生命(いのち)に寄り添う
 ～小児在宅ケアの今、そして、これから～

【プログラム】

10:00～10:10 **オープニングメッセージ**
 開会・挨拶 入江吉晴 事務局長(マロニエ医療福祉専門学校校長)
 10:10～11:30 **基調講演「涙も笑いも、力になる」**
 ～院内学級の子どもたちが教えてくれた大切なこと～
 講師 副島賢和さん(昭和大学大学院 保健医療学研究科 准教授)
 座長 飯島恵子 世話人(ゆいの里・かりいほ)
 11:30～11:45 **基調講演 質疑応答**
 11:45～12:15 **アピールタイム** 持ち時間3分(時間はPPTで表示)
 12:15～13:00 **休憩・昼食**
 13:00～14:15 **セッション「小児在宅ケアを支える制度」**
 ～0歳から50歳までを支える～
 登壇者 戸枝陽基さん(社会福祉法人むそう 理事長)
 梶原厚子さん(訪問看護ステーションそら 理事・管理者)
 コメンテーター 副島賢和さん(昭和大大学院准教授)
 司会 高橋昭彦 世話人(ひばりクリニック・うりずん)
 14:15～15:15 **全体討論**
 15:15～15:30 **総括** 次期大会会長
 太田秀樹 代表世話人(医療法人アスムス) 挨拶

【連絡先 在宅ケアネットワーク栃木事務局】

〒328-0012 栃木市平柳町2-1-38(学校法人)産業教育事業団内
 電話/FAX: 0282-29-1050 E-mail: carenet@cc9.ne.jp

【メッセージ】

第19回大会長 高橋 昭彦 (ひばりクリニック院長
 認定NPO法人うりずん理事長)

医療が進歩して多くの幼い生命(いのち)が助かる一方で、病気や障がいがあり、生命の限られた子どもたちが増えています。私たちは、子どもたちにどう寄り添っていけばいいのでしょうか。

基調講演は、さいかち学級で教鞭をとる「あかはなそえじさん」と、副島賢和さん。副島さんの仕事の流儀は、子どもの心を解きほぐす、子どもを下から持ち上げる、そうとそばにすることです。

午後のセッションでは、地域で暮らす障がい児者の支援に取り組む戸枝陽基さん、小児の訪問看護で子どもと家族を支える梶原厚子さんと高橋が、ある人工呼吸器をつけた子どもが退院してから50歳代になるまでのさまざまなイベントに実際にどう関わるかをレビューし、多職種連携、制度等について会場の皆さんと一緒に考えます。

◆ 参加受付 ◆

(1) 大会参加費(兼)年会費:

一般会員 1,000円、学生会員 500円(定員 540名)

※ 会員でない方は、当日会場で入会手続きをお願いします

(2) 昼食: 弁当(茶つき) 1000円(事前予約のみ)

(3) 申込み: 円滑な大会運営のため「事前申込み」(振込み申込)にご協力ください。

※締切り▶2015年1月31日

【振込み先】 ゆうちょ銀行 口座記号番号: 00180-1-418778

加入者名: 在宅ケアネットワーク栃木

※通信欄に「申込者住所」「参加者全員の氏名」「弁当の数」を書き合計額をお送りください。当日名札を準備します。当日参加も可能ですが、出来る限り事前申し込みをお願いします。

チャリティーウォーク56.7に参加!

いろは坂からの景色



レッツウォーキング!!

11月9日、うりずんスタッフ有志が「チャリティーウォーク56.7」に参加しました。このイベントの目的は福祉施設や生活困窮者へ食品の無償援助を行う「フードバンク」への財政支援です。コースは宇都宮から日光中禅寺湖までの56.7km。2日間かけて歩きます。参加者(チャレンジャー)にはフードバンクの活動をPRしながら寄付を募る使

命と与えられます。「いろは坂(約7km)」だけを歩く「お出迎えコース」などもあります。

当日は、うりずんとも親交の深いNPO関係者や福祉関係者など約200名が参加、うりずんからは介護福祉士の佐藤さんと大久保さんが「お出迎えコース」に、自分は運営ボランティアとして参加しました。当日は県外出張の高橋理事長も学生の参加費を援助する「ガンジー基金」に寄付者として参加しました。

「チャリティーウォーク56.7」は来年も行われます。紅葉が美しい日光路を歩きたすけあい活動に、みなさんも参加してみたいかがでしょうか? からだもこころも元気になりますよ! お問い合わせは☎028-622-0021「とちぎVネット」まで。(我妻英司)



無事、中禅寺湖に到着!!

※【フードバンク】1960年代にアメリカで始まった困窮者支援の民間活動ネットワーク。日本でも人道支援系NPOなどが参加、沖縄から北海道まで活動の輪が全国に広がっている。栃木県内では認定NPO法人とちぎボランティアネットワーク(とちぎVネット)等が運営事務局を担当。支援者からの寄付金で運営されている。

緋色の空

今日も朝日はやってくる

青く沈んだ東の空を
 淡い光で満たすように
 今日も朝日はやってくる

いつも見ている朝日だけれど
 今日の朝日はいつもと違う

今日の朝日は一年の始まりを告げる
 見たこともない色で輝いているから・・・
 今日の朝日は一段と綺麗な

今年も朝日がやってくる

その光を受けて人は
 新たな年に夢や希望を抱くのだろう

KOMAY

看護師・介護職募集中

●うりずんでは、看護師・介護士・ヘルパーを募集しております。
 障がい福祉分野を経験された方やこれから経験したい方で、うりずんの事業に関心のある方…是非うりずんで一緒に働きませんか!?

事業内容 医療的ケアが必要な子どものレスパイトケア、ホームヘルプなど。訪問看護に関心のある方もご一報下さい。

詳細はうりずんまでお問い合わせください。スタッフ一同心よりお待ちしております。

※ボランティアも大募集しています。

連絡先▶☎028-601-7733(水・日・祝祭日はお休みです)

居宅介護事業サービス提供責任者
佐藤 英 治

うりずん日記

男 体山もだんだん白い綿帽子をかぶり、雪の予報が気になる季節になりました。

うりずんでは、毎年恒例だったクリスマス会が延期になってしまったので、小さなうりずんクリスマス会をその日ご利用になったお友達と楽しく行いました。

サンタさんやトナカイに変身して「赤鼻のトナカイ」、「あわてんぼうのサンタクロース」、「サンタは今頃」など陽気な音楽に合わせて鈴やタンバリンの演奏。ク



音楽に合わせて
クリスマスプレゼント交換♪



うりずん畑で大根収穫

「とったぞー!!」



今年もうりずんに
トナカイさんが
遊びに来てくれました

リスマスプレゼントを作ってお友達同士のプレゼント交換。室内を真っ暗にしているブラックシアターなど本当に楽しい時間でした。

去年のような賑やかさはなかったのですが、これはこれで皆さんとっても喜んでいただけました。

毎年恒例「もちつき大会」



もちつき
「ぶっくいぶー」

日中一時支援事業

●平成26年10月～12月のご利用状況 (人)

10月	11月	12月	合 計
57	62	62	181

* いずれも延べご利用人数です

●平成26年10月～12月のご来所状況 (人)

	10月	11月	12月	合 計
見 学 者	0	7	5	12
ボランティア	0	0	0	0
計	0	7	5	12

●現在の登録状況……27名 (1月16日現在)

* 登録ご利用者の年齢……2歳～21歳

* 現在契約準備中の方……0名

居宅介護事業

●現在の登録状況……8名 (1月16日現在)

* 現在契約準備中の方……1名

※詳細につきましては、NPO 法人うりずんHP
(<http://www.npourizn.org/>) の
お知らせ「活動報告」をご覧ください。

うりずんの仲間たち

名前：木村 弘明さん

学年・年齢：26 歳

好きなこと：スポーツ観戦（特に、野球、サッカー、フィギアスケート）、アニメ、音楽

嫌いなこと：強い風に当たること。（ずっと当たると苦しくなる）

うりずんってどんなところ？：スタッフの皆さんは、年が近くて友達のように気軽に接することができる

最後にメッセージ：これからも、一緒に楽しい時間を過ごしてくれたら嬉しいです。



名前：府川 理央さん

(りおちゃん)

学年・年齢：幼稚園年中 5歳

好きなこと：おりがみ、かくれんぼ、おにごっこ

嫌いなこと：

コルセット着用（苦手かな）

うりずんってどんなところ？！：

いつも楽しい体験や遊びを通して、お友達と安心して過ごせる場所です。

最後にメッセージ：

初めて訪問した時から、優しく温かな雰囲気であっていただき嬉しく思い、とても感謝しております。



ご逝去のお知らせ

平成 26 年 12 月、いろはちゃんが空のお星様になりました。享年5歳でした。

いろはちゃんは、うりずんではとっても元気な活発な女の子でした。体を左右に振るいろはちゃんダンスを見るたびにスタッフもいろはちゃんから元気をもらっていました。時折見せるいろはちゃんの笑顔に癒されていたことを覚えています。



入院生活が長引き、体調も回復してやっと退院できる矢先のお知らせでした。

いろはちゃんは本当に小さな体でよく頑張りました。そして、ご家族も一緒になって頑張りました。

いろはちゃんとの出会い、過ごした時間はかけがえのないものです。うりずんで一緒に過ごしたお友達、スタッフ一同、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

『みんなで楽しもう! お楽しみ会』開催

師走の衆議院選挙に伴い、同日に開催を予定しておりました「みんなで楽しもう! クリスマス会」の会場が投票会場となってしまったため、クリスマス会に代わり、2015年1月11日(日)国本地区市民センターのホールをお借りして、「みんなで楽しもう! お楽しみ会」を開催いたしました。

前回同様、うりずんのご利用者様、ご家族様をはじめ、NPO法人サバイバルネット・ライフ様、NPO法人だいいじょうぶ様のお子様達も一緒に参加されました。スタッフやボランティアの皆様も含めると、総勢100名以上!!

素晴らしい人形劇に目を奪われたり、日本栄養給食協会様の美味しくて、見た目も可愛いご飯やスイーツを食べたり、アナ雪メドレーのピアノ演奏にうっとりしたり、ダンスで盛り上がりたり…。

最後には、宇都宮市のマスコットキャラクター、ミヤリーちゃんが特別ゲストとして登場し、抽選会も行いました。

温かな雰囲気の中、子どもたちのキラキラした笑顔が印象的だった「うりずんお楽しみ会」。クリスマス会は出来なかったけど、お楽しみ会が無事に出来てよかった…と心から思いました。

今回、ご協力して下さった皆様、プレゼントや協賛品を贈って下さった皆様、本当にありがとうございました。

皆様のお陰で、優しい笑顔溢れる素晴らしい会となりました。
(大久保佳澄)



みんなでようかい体操♪



イカ・殿・ササエ

楽しかったね!
ハイ、ポーズ!



人形劇 畠山様



ピアノ演奏 小林様



おいそー!!



抽選会で当たったよ!



パンダが遊びに来てくれました!



このイチゴにしよう!!



帰りにお土産もらったよ!



●●新しいスタッフの紹介●●

●はじめまして。12月1日に看護師として入職いたしました、山崎あゆ美(やまざき・あゆみ)と申します。これまで長野県立こども病院で8年間勤めた後、2年間、青年海外協力隊としてモロッコで活動して参りました。うりずんに来るお子様と遊んだり、お家へお邪魔して遊んだりさせてもらいながら、みんなとお友達になりたいと思っています。愛知県豊田市出身です。栃木のこともたくさん教えてください! 宜しくお願い致します。



山崎あゆ美

皆様、明けましておめでとうございます。
早いもので、私がうりずんで勤め始めて2年が経ちました。まだまだ、フレッシュな気持ちを大切にしつつ、今後も地域で暮らす子どもたちとご家族様が安心して暮していけるようにうりずんを盛り上げていきたいと思っています。今年も認定NPO法人うりずんを宜しくお願い致します。
佐藤 英治



うりずん通信・テレマカー

第12号 2015年1月20日発行

<http://www.npourizn.org/>

《編集・発行》 認定特定非営利活動法人 うりずん

〒321-2118 栃木県宇都宮市新里町丙357-14

TEL/FAX: 028-601-7733

Mail: urizn@hibari-clinic.com

《デザイン・印刷》 デザインスタジオ アクセス

平成26年10月1日～平成26年12月31日(到着分)

*掲載順は都道府県の50音順になっております。

*掲載順は都道府県の50音順になっております。

■個人賛助会員（総数 649 名）中、105 名の方が入会・更新くださいました。（うち匿名 22 名）

■**団体会員**（総数59団体）中、11団体が入会・更新くださいました。（うち匿名4団体）

協賛企業様

あなたのキャリアにエールを



KEEPCARRIÈRE
キープキャリアエール

ご寄贈品・クリスマス会(お楽しみ会)プレゼント協賛

この度は、クリスマス会開催に伴い皆さまから、素敵なプレゼントの数々を頂戴し誠にありがとうございました。

皆さまから頂いたプレゼントの数々を子ども達に渡した時のことを考えると、スタッフも笑顔がこぼれるほどでした。

皆さまからの温かいお気持ちに心から感謝するとともに、この度事情によりクリスマス会の開催が出来なかったことを深くお詫び申し上げます。

一部、プレゼントはクリスマスに合わせて、子ども達の元にうりずんサンタからとして贈らせて頂きました。

その他のプレゼントに関しましては、1月に開催したお楽しみ会にて子どもたちへのサプライズプレゼントとさせて頂きました。

プレゼント協賛いただいた方

岡部 充夫様	金田 千恵子様
関根 まき子様	女性農業者 手塚 敏子様
前田 利恵様	社会福祉法人 晃丘会 田中 豊治様
里村 泰行様	金岡 貴子様
佐藤 勇介様	橋本 晃典・美科様
栃木トヨタ整備(株) 高野 一之様	大橋 康宏・てる子様
臼井 佳子様	米内 美代様
篠崎 とし子様	デイサービス サン大谷 三條 安子様
長 重光様	吉川 かおり様
(株)キープキャリエール様	



うりずんサンタから
子どもたちとごきょうだいに
プレゼントが届きました

※ 誌面の都合上全てのお写真をお載せする事ができませんでした。ご了承ください。
沢山のご支援誠にありがとうございました。<(_ _)>



クリスマスツリー

▲社会福祉法人 晃丘会様より
いただきました



バベット人形

▲岡部様より
いただきました



帽子

▲臼井様より
いただきました



靴下

▲佐藤様より
いただきました

ご支援のお願い

重症障がい児者と家族への支援は緊急を要します。しかし行政の財政補助は限られているのが現状です。うりずんが支援活動を続けていくためには、皆様からのご支援がほんとうに必要です。今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。

事務処理上の関係で大変恐縮ですが、必ず賛助会員・寄付申込書をうりずん宛にFAXまたは郵送でお送りください。用紙はホームページ(<http://www.npourizn.org/>)に掲載しております。(または、FAXでご連絡いただければ、用紙を郵送いたします。)

入金ならびに申込用紙をこちらで確認できた後に、領収証をお送りさせていただきます。

【記入上のご注意】

必ず、申込者のお名前、ご住所、申込内容ならびに金額、匿名希望について記入していただきますようお願い申し上げます。

○賛助会員のお申し込みの場合

「個人年会費」または「団体年会費」のどちらかを選択してください

○一般ご寄付のお申し込みの場合

- ①一般寄付(使途自由) ②スロープ車うりぼう号の購入
- ③子どもと家族のための地域拠点整備
- ④外出支援(修学旅行など)の中から一つを選択してください

【各種振込先のご案内】

※振込み手数料は別途ご負担をお願い致します。

●ゆうちょ銀行<ゆうちょ銀行からのお振込み>

□座番号: 00110-4-441471

□座名: 特定非営利活動法人うりずん

●その他の銀行<ゆうちょ銀行以外からのお振込み>

ゆうちょ銀行 ○一九店(ゼロイチキュー店)

当座: 0441471

【オンライン寄付】

うりずん専用ホームページ(<http://www.npourizn.org/>)から
もご寄付と賛助会員のオンライン決済ができます。(ビザとマスター
カードに限りです)

【寄付金額の最大50%が税金から戻ってきます!】

「うりずん」は「認定NPO法人」なので、うりずんへの寄付と賛助
会費には確定申告の際、税制上の優遇措置が受けられます。(手続き
については、最寄の税務署にお問合せください。国税庁のウェブサ
イト(<http://www.nta.go.jp/taxanswer/shotoku/1263.htm>)
にも詳細が掲載されています)

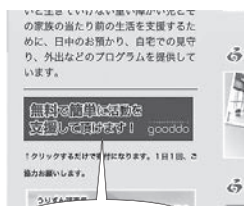
【ワンクリックでうりずんへの協賛金を募れます!】

「gooddo」に登録しました。gooddoは、みなさまのクリック数やシェア数によって、協賛企業等からうりずんに寄付をいただける仕組みです。うりずんホームページのトップからgooddoのパナーをクリックするとgooddoのページにアクセスできます。ページの中の「応援する」ボタンをクリックするとクリックごとにポイントが貯まり、一定数貯まると寄付になります。パソコンからもスマホからもクリックできますので、ぜひお試しください!

うりずん
ホームページの
トップページ



ココ



ダブルクリック



クリック

応援する! を
クリックすると
ポイントが
20~1000ポイント
入ります。